

高校野球の第74回徳島県春季大会は20日、鳴門オロナミンC球場で開幕した。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となったため、開催は2年ぶり。第1日は1回戦3試合が行われ、生光学園が3-2で池田との接戦を制した。城

**春季大会**  
 第1日

北は9-0で城ノ内に、小松島は10-0で穴吹・阿波西にそれぞれコールド勝ちした。第2日の21日は同球場で1回戦3試合が行われる。今大会は新型コロナ感染防止のため、観戦は保護者や控え部員ら関係者に限られる。(石川浩行)

# 生光学園 接戦制す

**第1日の成績**

▽1回戦

|      |    |   |      |
|------|----|---|------|
| 生光学園 | 3  | 2 | 池田   |
| 城北   | 9  | 0 | 城ノ内  |
| 小松島  | 10 | 0 | 穴・阿波 |

▽鳴門オロナミンC球場  
 △1回戦(第1試合)  
 池田 00000000002  
 生光学園 20000010X 3 2

【評】生光学園が1点



池田対生光学園 1回裏、生光学園1死二、三塁、井手の右前打で先制する。鳴門オロナミンC球場(立花善晴撮影)

点 0 0 0 0 0 0 0 0 1 1 0 0 0 0 0

安打 0 0 0 0 0 0 0 0 1 1 0 0 0 0 0

打点 3 1 4 3 1 4 3 1 4 2 2 2 2 1 1

池田 吉本 森流 野間 井角 木田 山原 篠原

【6】H 7 9 3 ④ ③ ② ⑤ ③ H ④ ①

振球 5 1 0 2 9 3 2

点 0 0 0 0 1 1 0 0 0 0 0 0 0 1 1

安打 0 1 0 1 0 1 0 0 0 0 0 0 0 1 1

打点 3 4 3 4 3 2 2 0 0 2 3 3 1 1

生光 吉本 森流 野間 井角 木田 山原 篠原

【6】H 7 9 3 ④ ③ ② ⑤ ③ H ④ ①

振球 5 1 0 2 9 3 2

▽二塁 池田 1 池田 1 池田 1

捕手 山原 1 池田 1 池田 1

投手 中藤 9 3 2

安打 4 0 0

得点 6 1 1

回 6 1 1

失点 0 0 0

エラー 0 0 0

試合時間 50分

差で逃げ切った。一回に1死二、三塁から井手の右前打で先制し、内野ゴロの間に2点目を追加。七回には2死球を危掛かりに1点を加えた。先発

奥濱は9三振を奪って完投した。七回まで無安打に抑えられた池田は最終回に丸井、小角の連続適時打で2点を返したが、一歩及ばなかった。

狙い球絞らせず  
 ○：生光学園の2年生右腕奥濱が、池田打線を七回まで無安打に抑える好投を見せた。1.200ピ台後半の直球に多彩な変化球を織り交ぜて狙い球を絞らせず、完投して9奪三振。「これまでで一番の投球内容だった」と汗を拭いた。

冬場に体重を55kgほど増やし、体幹も鍛えて制球力を高めた成果を発揮した。最終回には高めに浮いた球を狙われて連打を浴びたが、バックの声を浴びながら冷静にピッチャーをしのいだ。

打線は一回に2点を奪い、試合の主導権を握った。右前適時打で先制点をもたらした主砲の井手は「榮な気持ちで臨んだのが結果につながった」と初戦突破を喜んだ。